

地域が誇る自然資源を活かした観光経営人材育成講座

持続可能な観光(サステナブルツーリズム)の実現のためには、地域が誇る自然資源を活かした観光をマネジメントできる人材の育成が欠かせません。

東京都と淑徳大学は、自然資源を活かしたツーリズムをテーマに、観光の最前線でご活躍の実務家をお招きして、観光経営という視座で学びを深め、地域が誇る自然資源を活かした観光経営人材を育成することを目的に本講座を開催いたします。

開催概要

- 期 間 2024年11月16日(土)～12月21日(土) 全10講座(1講座90分*)
(*講座最終日の12月21日(土)に講座内容を踏まえたフィールドワーク「みたけ山ネイチャー体験(終日)」を行う)
- 場 所 対面(JTBコミュニケーションデザイン研修室：港区芝3-23-1)及びオンデマンド形式
- 定 員 20名程度 ※応募者多数の場合はご希望に沿えない可能性もございます。
- 受講資格 (1)観光関連の活動や事業に従事する・従事したい東京都内在住または在勤の方
(2)自然資源を活かしたツーリズムで観光まちづくりを志す方、ご興味がある方
- 受講料 無料 ● 募集締切 2024年11月22日(金)

【東京都「大学等と連携した観光経営人材育成事業」(本事業)について】
東京都では、観光関連事業者の経営力向上を図り、観光産業の活性化につなげることを目的として、大学等と連携して新たな教育プログラムの開発等の支援事業を実施しています。淑徳大学は、2024年度より都の連携大学に選定されています。

お申し込み方法

1 下記QRコード*を読み取るか、または記載のURLにアクセス



https://questant.jp/q/TST2024_reg

*QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

2 必要事項を入力

申し込み専用サイトにジャンプしますので、内容を確認し、各項目に必要な事項を入力し送信してください。

参加方法・講座内容の詳細について事務局よりご連絡を差し上げます。

3 講座への参加

本講座の受講料は無料です。

全10講座を受講いただけます。

※対面式とオンデマンド式がございますので、ご注意ください。また、最終日はフィールドワークとなります。

地域が誇る自然資源を活かした観光経営人材育成講座

TOKYO SUSTAINABLE TOURISM 2024

本講座のポイント

本テーマに精通し、観光の最前線でご活躍の実務家を招聘
多忙な受講生の実情に即したオンデマンド講座を併用
フィールドワークによる実践的な学びを採用

11/16^{SAT}～12/21^{SAT} 全10講座



注目のTOKYOサステナブルツーリズム無料講座
お申し込みガイド

第1回 オンデマンド

11月16日(土)
自然資源を活かした
ツーリズムと将来展望



千葉 千枝子
淑徳大学 経営学部 観光経営学科
学長特別補佐・学部長 教授
中央大学卒業後、富士銀行、
シティバンク勤務を経てJTB
に入社。1996年起業。運輸・観
光全般に関する執筆・講演、
TV・ラジオ出演などジャーナ
リスト活動に従事。2016年より現職。東京都・岩手県・青
梅市・片品村など自治体の観光審議委員、NPO法人交
流・暮らしネット理事長、中央大学兼任講師。近著に「レ
ジャー・リゾートビジネスの基礎知識と将来展望」(第
一法規)、「ハワイ読本 日本人がハワイを好きな理由」
(創成社)、「観光経営学入門」(建邦社)。

宮口 直人

(株)ビズユナイテッド 代表取締役
(株)JTB総合研究所 客員研究員
信州高山温泉郷 旅館わらび野 代表
立命館大学ビジネススクール 教授
和歌山大学 国際観光学研究セン
ター 客員特別研究員
東京国際大学 講師



大学卒業後、JTBでの勤務を経て、オーストラリアでMBA
を取得。2009年より経営コンサルタントとして独立し、宿
泊施設の再生、地域活性化事業、観光人材育成等にたず
さわ。現在、温泉旅館の経営に従事。

第3回 対面

11月16日(土) 13:00~14:30

2023ジャパン・ツーリズム・アワード大賞

「沿線まるごとホテル」にみる
過疎化・空き家対策と自然共生



会田 均
JR東日本八王子支社 地域共創部
マネージャー 兼
沿線まるごと(株) 取締役
2004年東日本旅客鉄道(株)
入社後、10年ほど小売・エキ
ナカ事業・新規事業・会社再
編等を担当。2018年八王子
支社着任から現在まで多摩エリアでの地方創生事業に
従事。青梅線活性化を促進するため2021年12月に沿線
まるごと(株)を設立し取締役を兼務。「沿線まるごとホテ
ルプロジェクト」が2023年9月に第7回ジャパン・ツーリ
ズム・アワードにて最高賞の「国土交通大臣賞」と「学生が
選ぶアワード賞」のダブル受賞。



第2回 オンデマンド

11月16日(土)
旅行業にみる自然資源活用の
実践例と課題



Kubo Shigeto
東武トップツアーズ(株)
代表取締役会長執行役員
淑徳大学 経営学部 観光経営学科
客員教授
京都大学法文学部卒業後、運輸
省(当時)入省。国土交通省で
は鉄道局長や同省大臣官房
長等を歴任後、2013年から第
4代観光庁長官に就任した。退任後は(公財)日本観光振
興協会理事長などの要職を歴任して、2022年から東武
トップツアーズ(株)の代表取締役会長執行役員に(現
職)。地方創生やDMOなどにも通じている。



第4回 対面

11月16日(土) 14:40~ 16:10
自然資源を活かしたツーリズム
と鉄道事業について

～ガストロノミーと酒蔵ツーリズムの今



久保田 穰
(株)ジェイアール東日本企画 常勤監査役
淑徳大学 経営学部 観光経営学科
客員教授
東京都出身。東京大学経済学
部卒、1979年当時の日本国有
鉄道(当時)に入社、JR東日本
執行役員長野支社長などを
経て、2011年からJTB常務取締役
に就任。2016年から
(公財)日本観光振興協会の副理
長。2020年から理事
長を歴任。2023年から同協会
顧問およびジェイアール東
日本企画の常勤監査役に。長
野県観光振興審議会会長、
(公財)京都市文化観光資源保
護財団理事。コロナ禍の2021
年には「日本の観光再生宣言」
を発するなど、日本の鉄道事
業と観光を大局から支えている。

中村 慎一

(株)ANA総合研究所 主席研究員
福岡県生まれ、早稲田大学卒
業。サントリー(株)(現サント
リーホールディングス)を経て
ANAに。2度の海外駐在、国際
貨物事業にもたずさわ。日本
観光振興協会に派遣され、
同協会と国連世界観光機関
(UN Tourism: |EUNWTO)と
の包括提携をまとめた。2021
年より現職。同機関 Panel
of Tourism Experts メンバー、
米国Destinations International,
Advocacy Committee委員、
日米協会 会員。ISO14001(環
境マネジメントシステム) 審
査員資格ならびにGSTC Profes
sional Certificate in Sustainable
Tourism保有者。



坂本 光史
東武トップツアーズ(株)
ソーシャルイノベーション推進部 官公庁
事業部 事業部長
(一社)日本旅行業協会(JATA) 関東支部
インパウンド委員長
月面産業ビジョン協議会 観光ワーキング
グループリーダー
静岡県出身。1991年日・東急
観光(株)入社、浜松支店へ配属。
23年間営業マンとしてあらゆる
旅行業にたずさわ(学校教育、自
治体関係、法人関係)。2014年
に名古屋支店へ異動。法人イベ
ント関連を中心に活動。地域支
店長を経て、2022年東京法人中
央事業部営業部長として都内グ
ローバル企業を担当。2023年
から官公庁事業部へ異動。中央
省庁への営業活動を担当し、
地域課題解決から宇宙事業関
係にも関わる。

熊谷 香里

東武トップツアーズ(株)
ソーシャルイノベーション推進部
官公庁事業部 沖縄支店 係長
北海道札幌市出身。北翔大学
短期大学部卒業後、国内では
幼稚園教諭や子ども英会話
講師を、カナダやイギリスで
は日本語学校講師として勤務。
2019年東武トップツアーズ入
社。北海道と沖縄にて、地域を
元気にするために官公庁事業
を担う。北海道では、子ども
を軸にした町づくりを行う十
勝の浦幌町へ出向し、教育旅
行向けプログラムの開発や、
アドベンチャー旅行関連事業
に取り組む。2021年沖縄県へ
赴任。多様なプレイヤーと協
働し、地域の課題解決となる
べき事業に奮闘中。



第5回 オンデマンド

11月中旬配信(予定)
(事例研究)
沖縄におけるエシカルトラベル
について



下地 芳郎
(一財)沖縄観光コンベンション
ビューロー(OCVB) 会長
淑徳大学 経営学部 観光経営学科
客員教授
明治大学法文学部を卒業後、
沖縄県庁入庁。初代香港事務
所長として、香港を中心にア
ジア全般の観光客誘致などを
担う。観光振興課長、観光企
画課長、文化観光スポーツ部
観光政策統括監などを歴任。
2001年のアメリカ同時多発テ
ロ、2011年の東日本大震災等
の影響で落ち込んだ沖縄観光
の立て直しを担う。2013年琉
球大学観光産業科学部教授に
就任。学部長、研究科長を
経て、2019年から現職。その
ほか沖縄ツーリズム産業団体
協議会会長、琉球大学国際地
域創造学部客員教授等を務
めている。

コーディネーター **千葉 千枝子**
淑徳大学 経営学部 観光経営学科 学長特別補佐・学部長 教授



第6回 オンデマンド

11月中旬配信(予定)
(事例研究)
東北「みちのく潮風トレイル」
と復興ツーリズム



紺野 純一
(一社)東北観光推進機構 理事長
淑徳大学 経営学部 観光経営学科
客員教授
福島市出身。JR東日本で福島
駅、仙台駅の駅長を、また、
仙台ターミナルビル(株)専務取
締役ホテル事業本部長兼ホ
テルメトロポリタン仙台総支
配人を歴任した。2015年から
東北観光推進機構にて現職。
東日本大震災からの東北の
観光復興を進め、東北6県DC
の事務局長を務めた。観光デ
ータのデジタル化や観光人材
育成にも尽力し「フェニクス
塾」を2016年からスタート。
東北を支える多くの観光人材
を輩出している。

久保 美和子

フェニクス塾 第4期卒業生
広告代理店を経て、大手人材
会社へ転職。再就職支援部門
で企業向けソリューション営業
等の経験を積む。その後、地
域連携DMO法人で東北の地
方創生事業に従事。復興、観
光庁事業をはじめ、地方自治
体が主導するプロジェクトに
参画。地域観光商品の開発や
情報発信、受入体制整備など
観光地域づくりに取り組む。
仙台を拠点にstosdesignに
所属。これまでの経験やキャ
リアコンサルタント資格を活
かして地域密着型の観光地
域発展と観光人材の育成に
取り組む。



第9回 オンデマンド

11月下旬配信(予定)
名寄・大槌・石見銀山「地域おこし協力隊」
によるシンポジウム

「自然資源を活かしたツーリズムにおける
人材の獲得および育成について」



服部 真理
(岩手県大槌町)
東京都出身。大学卒業後、
2014年まで出版社などで雑
誌や書籍の編集者をする。東
日本大震災を機に2014年6
月から、岩手県山田町の「復
興及び観光コーディネーター」
へと転身。「やまだワンダ
フル体験ビューロー」を立ち
上げ、着地型観光の造成・
受け入れ体制づくりをする。
本取組は第15回JTB交流創
造賞(2020年)の受賞を導き、
大きく注目された。2021年、
隣町の大槌町へ移住。地域
おこし協力隊「観光コ
ーディネーター」として大槌
町観光交流協会に籍を置き、
大槌町の観光コンテンツの
造成や営業活動を担いつつ
現在に至る。



第7回 対面

11月23日(祝・土) 13:00~14:30
観光経営人材育成の重要性と
実務について



風間 欣人
(株)JTB総合研究所
代表取締役社長執行役員
(一社)日本サステイナブル
ツーリズムイニシアティブ
理事
立教大学 観光学部 特任教授
(株)日本交通公社(現JTB)
に入社、(株)JTB執行役員
グローバル事業本部副部長、
(株)JCBトラベル代表取締
役社長を経て、(株)JTB
総合研究所代表取締役社長
執行役員(現職)として活躍。
立教大学観光学部特任教授
も兼任し、企画ツーリズム
産業を目指す学生に対し、
旅行商品の企画開発や地
方創生に向けた革新的な提
案を指導している。産学で
の実績は、観光業界におけ
る持続可能な発展への貢
献として高く評価されてい
る。

山下 真輝

(株)JTB総合研究所 主席研究員
(一社)日本アドベンチャー
ツーリズム協議会 業務執行
理事
内閣官房地域活性化伝道師
として全国各地の自治体や
DMOに観光振興に関する
アドバイスやコンサルティング
を行い、観光関連政策の各
種委員や観光関連団体の
役員も多数務めている。201
9年に日本国内のアドベン
チャーツーリズム(AT)の普
及啓発を目的として、(一
社)日本アドベンチャー
ツーリズム協議会を設立さ
せ、現在業務執行理事とし
て事務局を運営し、全国各
地でAT推進にむけた戦略策
定、商品開発、人材育成等
に関する事業支援を行って
いる。2018年より現職。



第8回 対面

11月23日(祝・土) 14:40~16:10
東京アドベンチャープロモ
ーション協議会の取り組み成果と
フィールドワークの心得



横澤 武留
(株)USPジャパン
エグゼクティブプロデュー
サー
広告会社勤務を経て、2015
年USPジャパンに入社。国内
外の観光プロモーション、
イベントプロモーションの
プロデュース経験と知見を
生かし、地域に根差した
コミュニケーションとアイ
デアをモットーに全国各地
の地域振興事業を担当。
観光庁「世界水準のDMO
形成促進事業」における
外部専門人材選定、商店街
を問わず相談アドバイザー、
「ツーリズムEXPO
ジャパン2024国内・訪日
展示営業・商談部会」部
会員、イベント情報活用
コンソーシアム理事。青
梅市在住で東京アドベン
チャープロモーション協
議会の運営協力などに
たずさわ。

お申込みに際して

- ・講座名は予定されたタイトルであり変更になる場合があります。
- ・講師等は変更になる場合があります。
- ・講座は写真撮影、映像収録を行う予定です。
- ・お預かりした個人情報には本講座に関する連絡やご案内以外には使用いたしません

オンデマンドは2025年
1月末まで視聴可能です

第10回 フィールドワーク

2024年12月21日(土) 9:00

みたけ JR御嶽駅 集合

みたけ山ネイチャー体験
(武蔵御嶽神社・ロックガーデン)

東京アドベンチャーライン(青梅・奥多摩間の愛称)・JR御嶽駅から、バスと御岳登山鉄道を乗り継いで都内屈指のパワースポット「武蔵御嶽神社」と自然溢れる「ロックガーデン」を散策します。交通費は自己負担、昼食弁当・飲物を各自持参のこと。暖かい服装で両手が空くようリュック、歩きやすい靴(登山靴等)でご参加ください。帽子やグローブ、トレッキングポールがあると便利です。夕刻現地解散。雨天の場合はコース内容を変更します。

